

平成24年 4月26日

長岡市長 森 民夫 様

〒 9 4 0 - 2 5 0 1

申請者 住 所 長岡市寺泊野積6395

団体名 野積盆踊り実行委員会 (俗称:ナスの皮の会)

代表者 会 長 力 石 勉

平成24年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金交付申請書

平成24年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

事業名	巡回型の野積盆踊り (以下「盆踊り」という。) をベースとした各種関連事業																																															
事業概要	<p>【目的】 伝統文化である「野積盆踊り」及び「盆踊り関連事業」を地域全体で行うことにより、地域の連帯感及び家族愛や郷土愛を向上させ、併せて地区民の融和と親睦を図っていくために設立した実行委員会が実践する事業であります。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 巡回型盆踊りの実施 老人福祉施設への慰問による盆踊りの披露 地域外への参加・交流事業 子供達、若者への伝承及び参加に関する事業 <ul style="list-style-type: none"> 盆踊り教室 エレキギターと盆踊りの演奏の協演 野積敬老会への盆踊りの参加 地域及び盆踊りの内外への宣伝のための看板製作事業 <p>※1 事業内容の詳細は、「団体概要及び事業計画書」の「2 事業計画」の「内容」に記載のとおり</p>																																															
補助申請額	下記 (F)の額を記入 1 7 5 0 0 0 円																																															
補助申請額算出の基礎	<table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="text-align:right">支出の部合計(A)</td> <td style="text-align:center">-</td> <td style="text-align:right">補助対象外経費(B)</td> <td style="text-align:center">=</td> <td style="text-align:right">補助対象経費(C)</td> </tr> <tr> <td style="text-align:right">524,000円</td> <td></td> <td style="text-align:right">305,000円</td> <td></td> <td style="text-align:right">219,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> 事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの </td> <td style="text-align:center">=</td> <td style="text-align:right">0円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(C)-(D)=補助金算出対象額</td> <td style="text-align:center">(補助率)</td> <td colspan="2">補助金額 (E)</td> </tr> <tr> <td style="text-align:right">219,000円</td> <td style="text-align:center">×</td> <td style="text-align:right">80%</td> <td colspan="2">= 175,200円</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:right">↓</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:right">補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F)</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:right">※金額の上限は50万円です</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:right">175,000円</td> </tr> </table>			支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)	524,000円		305,000円		219,000円	事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの			=	0円	(C)-(D)=補助金算出対象額		(補助率)	補助金額 (E)		219,000円	×	80%	= 175,200円		↓					補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F)					※金額の上限は50万円です					175,000円				
支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)																																												
524,000円		305,000円		219,000円																																												
事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの			=	0円																																												
(C)-(D)=補助金算出対象額		(補助率)	補助金額 (E)																																													
219,000円	×	80%	= 175,200円																																													
↓																																																
補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F)																																																
※金額の上限は50万円です																																																
175,000円																																																
事業期間 (予定)	着手	平成24年 4月 1日	完了	平成25年 3月 31日																																												
添付書類	○ 団体の概要説明書 (第2号様式) ○ 事業計画書 (第3号様式) ○ 事業の収支予算書 (第4号様式)																																															



平成24年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	のづみぼんおどりじっこういんかい (ぞくしょう: なすのかわのかい)		
団体名	野積盆踊り実行委員会 (俗称: ナスの皮の会)		
代表者氏名	(肩書: 会長) 力石 勉		
設立年月日	昭和・平成 19年 5月 1日	構成員数	55人
設立目的	伝統文化である「野積盆踊り」を地域全体で行うことにより、地域の連帯感及び家族愛や郷土愛を向上させ、併せて地区民の融和と親睦を図る事業を实践するために実行委員会を設立したものであります。		
これまでの活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成19年1月 途絶えていた盆踊りを新しく「巡回型」で復活したい旨を地域の野積区長会に提案し、承認される。 2月 野積全体の各階層の集会で趣旨説明、了解される。 3月 実行委員会の立上げと順次委員会の開催 6月 長岡市地域コミュニティ事業補助金の助成を受ける。 8月 第1回巡回型の盆踊りを実施 (大盛況) ・ 平成19年～ 集落毎の本番盆踊りに向けての事前練習と、実行委員会の順次開催によって、地域コミュニティの向上を図る。 ・ 平成20年8月 第2回巡回型の盆踊りを実施 (大盛況) ・ 平成21年8月 第3回巡回型の盆踊りを実施 (大盛況) ・ 平成22年8月 第4回巡回型の盆踊りを実施 (大盛況) ・ 平成23年1月 地域の活性化に大きく貢献するため、盆踊りに関連する各種事業を新たに企画・立案し、年間を通した拡大展開を図る。 5月 地域の外国人研修生を送る会を後援して野積盆踊りをし、国際交流の一環とする。 5月 エレキギターと盆踊りとの共演の練習を実施 8月 老人福祉施設が主催する夏のイベントに参加して野積盆踊りを披露し、老人との交流を図る。 8月 第5回巡回型の盆踊りを実施 (大盛況) 11月 野積芸能保存会と協同で寺泊芸能祭に出演し、野積盆踊りを披露 		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
	19	長岡市地域コミュニティ事業補助金	320,000
	21	長岡市市民活動団体助成事業「はじめての一步」応援	200,000
	22	長岡市市民活動団体助成事業「はじめての一步」応援	200,000
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 (どちらかに○印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地		長岡市寺泊野積6395	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・ <input type="checkbox"/> 非公開	
電話・FAX番号等		電話 0258-75-2773 FAX 0258-75-2773	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・ <input type="checkbox"/> 非公開	
		Eメールアドレス nozumi_rikitsuto@ybb.ne.jp		
担当者連絡先		氏名 古川原 彦一	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・ <input type="checkbox"/> 非公開	
		住所 長岡市寺泊野積896		
		電話・FAX番号等		電話 75-2858 FAX —
				Eメールアドレス —
添付資料	名簿またはこれに類するもの	・別添のとおり	<input type="checkbox"/> 公開・ <input checked="" type="checkbox"/> 非公開	
	規約またはこれに類するもの	・別添のとおり	<input type="checkbox"/> 公開・ <input checked="" type="checkbox"/> 非公開	

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>巡回型の野積盆踊り（以下「盆踊り」という。）をベースとした各種関連事業</p>
<p>事業実施の目的</p> <p>（目的 現状 課題 必要性）</p>	<p>【目的】 野積小学校の閉校などで、地域の賑やかさや連帯感が薄らいできていることから、伝統文化である野積盆踊りの実施方法を新しく巡回型で復活、再生させ、地域全体で継承していくとともに、盆踊りに関連する各種事業を通年で行うことによって地域の活性化と元気付けに役立てる。</p> <p>【現状】 今年で6年目となる各集落を巡回する野積盆踊りを基本として、老人福祉施設への訪問、野積地域外の行事への参加や後援、年々新しい事業（例えば、エレキギターバンドで盆踊りの演奏）を取り入れながら、野積全地域の老若男女を問わない全市民が楽しめる唯一の行事として定着した。</p> <p>【課題】 地域の児童、生徒、青年などの若年層の参画や、地域外の参加・見物者の増大を図らなければならない。</p> <p>【必要性】 課題解消のため、子供達や若年層を対象とした踊りや唄、太鼓などの教室を開催して、後継者を育成するとともに、地域及び盆踊りを内外へのPR事業として看板の設置など、宣伝活動を積極的に実施する必要がある。</p>
<p>事業内容</p> <p>（実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 巡回型盆踊りの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月中旬、5集落と中浜・中央会場で実施し、踊り、地方、スタッフ、見物者として延べ約400人が参加 ・ 本番以外に、3箇所です前練習を実施 2 老人福祉施設への盆踊りの披露に慰問 <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月初旬、寺泊老人ホームが実施する「夏まつり」に、踊り、地方、スタッフとして約20人が参加 3 エレキギターバンドと盆踊り演奏の共演 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統文化に新しさを加えて、若い人達への参加勧誘と知名度アップ狙いの行事の開催（実施期日、場所、参加者等は後日決定） 4 盆踊りの伝承保存のための教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方の後継者育成のための教室や子供達や若年層を対象とした踊りや唄、太鼓などの教室の開催（実施期日、場所、参加者等は後日決定） 5 野積敬老会への盆踊りの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月中旬（詳細は後日決定） 6 地域外事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月下旬の寺泊芸能祭に、踊り、地方、スタッフとして約30人が参加 7 PR宣伝活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月中旬頃から、宣伝看板の作製及び設置活動（神様達の盆踊りの絵）
<p>本年度の事業スケジュール</p>	<p>4～9月 実行委員会の総会及び打合せ会の随時開催、子供盆踊り教室や後継者育成教室の随時開催</p> <p>6～9月 観光宣伝看板の作製及び設置</p> <p>8月 老人福祉施設への慰問による盆踊りの披露</p> <p>8月 巡回型の盆踊りの開催</p> <p>10月 野積敬老会への盆踊りの参加 地域外事業の「寺泊芸能文化祭」に参加</p> <p>12月 次年度に向けた検討会の開催</p>

地域活性化の波及性

- 1 巡回型の盆踊りの実施について
 - (1) 各地域に踊り部隊が出向く形式の採用により、自宅の近くが踊り会場になることから、老若男女の多くの人の参加と見物が出来やすく、地域の元気付けやコミュニティに役立つ。
 - (2) 伝統文化の継承ができ、ふるさと愛の向上に繋がる。
- 2 エレキギターバンドの盆踊りへの参加共演
 - ・ 伝統文化に新しさを加えることによって、若い人達の参加を勧誘するとともに知名度のアップが狙える。
- 3 老人福祉施設への盆踊りの披露に慰問
 - ・ 「盆踊り」というジャンルで老人福祉施設へ慰問することによって、地域の文化を紹介しながら、人と人の繋がりを深めることができる。
- 4 盆踊りの伝承保存のための教室の開催
 - ・ 地域の伝統文化の継承と地域コミュニティの向上に寄与できる。
- 5 地域外へのイベント（寺泊芸能祭等）の参加
 - ・ 伝統文化のPRとともに、会員や地域住民相互の信頼関係が向上する。
- 6 野積敬老会への盆踊りの参加
 - ・ お年寄りへの元気付けや地域のコミュニティに役立つ。
- 7 PR宣伝活動の実施（神様達の盆踊りの絵の看板化）
 - ・ 野積の伝統文化である盆踊りと、それを活用して野積地域の活性化を図っている団体（野積盆踊り実行委員会）の活動を地域に訪れる多くの人たちや、地域の人たちに宣伝することによって、より一層の地域の活性化が図られるとともに、当会が実施するイベントへの誘客にも繋がり、地域外の参加・見物者の増大が図られる。

上記事業1から6までの事業を実践していく中で、賑やかさや連帯感が薄らいでいく地域のコミュニティの向上に大きく役立てたい。

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

継続申請の理由 (年次計画により段階的に実施する予定の事業のみ記入)

年次計画で実施する理由		
年度別事業スケジュール	1年目 (平成 年度)	※1年目の事業計画を記載してください (例:〇〇〇の計画づくり、仲間集め)
		【事業費】 円(経費内訳)
	2年目 (平成 年度)	※2年目の事業計画を記載してください (例:〇〇〇のイベント実施 本年度の申請)
		【事業費】 円(経費内訳)
	3年目 (平成 年度)	※3年目の事業計画を記載してください (例:〇〇〇の工夫によるイベントへと発展 〇〇〇が地域に定着)
		【事業費】 円(経費内訳)

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		175,000	
自己資金	前年度繰越金	44,000	前年度からの繰越金の一部
	その他	0	
特定財源	寄附金	0	
	参加費	0	
	その他収入金	0	
	小計(D)	0	
その他	寄附金	100,000	寄付金
	他からの助成金	110,000	野積自治協議会 60,000円 寺泊観光協会 50,000円
	その他の収入金	95,000	平成24年度の年会費、前年度繰越金の一部 他
合計		524,000	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助対象経費	報償費	5,000	看板仮設置用土地借上げ謝礼物品 @500×10個=5,000円
	印刷製本費	27,000	宣伝用チラシ作製費 @80×300枚=24,000円 協力団体等表示板作成費 @300×10枚=3,000円
	委託料	137,000	宣伝看板作製委託料(4m×2m) 1枚
	使用料及び賃借料	30,000	看板運搬車両借上料 @2,000×10回=20,000円 看板設置重機借上料 @2,000×5回=10,000円
	原材料費	20,000	看板設置用原材料 単管他「別紙」のとおり(裏面記載)
	小計(C)	219,000	
補助対象外経費	報償費	20,000	巡回型盆踊り実施交通整理員等に対する謝礼
	消耗品費	31,000	会報発行用インク代等の事務消耗品
	需用費	120,000	行事完了時の反省検討会関係経費
	交際費	10,000	会長の渉外交際費
	手数料	55,000	踊り参加者の浴衣等のクリーニング料
	保険料	4,000	踊り参加者等の損害賠償保険料
	使用料及び賃借料	20,000	マイクロバス等借上料
	負担金補助・交付金	45,000	反省検討会出席者への交付金
小計(B)	305,000		
合計(A)		524,000	

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。

別 紙

○ 支出の部、補助対象経費、原材料費の予算額の内訳

○ 看板仮設置用原材料

・ 単管(柱4m)	@1,470×4本=5,880円
・ " ("3m)	@1,350×2本=2,700円
・ " (杭1.5m)	@980×4本=3,920円
・ 自在クランプ(2連)	@155×6個= 930円
・ " (3連)	@498×2個= 996円
・ タルキ(4m)	@614×2本=1,228円
・ 杭(1.2m)	@168×6本=1,008円
	(小計 16,662円)
・ その他針金、釘等の原材	3,338円
合 計	20,000円